

# 宮古箱石道路安全通信 No.3



サーモンくん  
と  
みやこちゃん



発行：宮古箱石道路安全協議会  
代表：佐田建設株式会社  
編集・監修：国土交通省 三陸国道事務所  
建設監督官（宮古箱石道路担当）

## 【埋蔵文化財発掘調査について】

4月号でお知らせいたしました「木戸井内VI遺跡」において、平成26年5月17日に公益財団法人 岩手県文化振興事業団 埋蔵文化財センターによる現地公開が行われました。当日は天候にも恵まれ60名を超える老若男女の方々が参加され、皆さん熱心に遺跡を観察されていました。なかでも弥生時代後期（約1,800年前）の竪穴住居跡は、県内でもとても珍しい遺跡とあって貴重な成果となっています。今後、本格的に道路工事に移行します。

### 木戸井内VI遺跡の現地公開

#### 文化財専門員による遺跡の解説



#### 縄文時代の竪穴住居跡



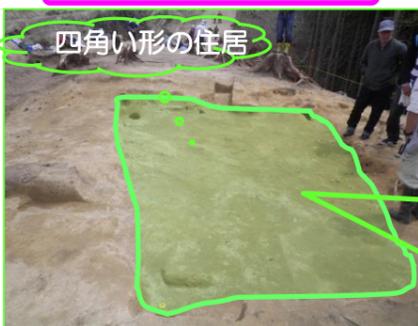
#### 調査場所



#### 左の住居跡からみつかった石斧と石のやじり



#### 弥生時代後期の竪穴住居跡



#### 四角い形の住居

#### 左の住居跡からみつかった糸をつむぐ道具



#### 弥生土器の緻密な文様 交互刺突文(こうごしとつもん)



### 平成26年度 宮古箱石道路 工事一覧

No.	工事名	工期	請負業者	備考
①	千徳地区構造物工事	H25. 9.28 ~ H27. 1.30	佐田建設(株)	
②	腹帯地区道路改良工事	H25.10.17 ~ H26.12.19	刈屋建設(株)	
③	磯鶏小山田地区道路改良工事	H25.11.26 ~ H26. 6.30	(株)森本組	
④	国道45号外 千徳小山田道路工事	H26. 3. 7 ~ H28. 3.18	前田建設工業(株)	
⑤	藤原地区道路改良工事	H26. 4. 2 ~ H26.10.31	松尾建設(株)	
⑥	川井地区道路改良工事	H26. 4. 2 ~ H26.10.24	三好建設(株)	

★ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 PPP宮古箱石道路施工監理分室  
〒027-0083 宮古市金浜第4地割612-1 金浜事務所102 (TEL) 0193-77-5720 (FAX) 0193-77-5721



## ★工事紹介のコーナー

### こちらの現場で頑張ってます!



#### 磯鶏小山田地区道路改良工事 施工：(株)森本組

#### 工事概要

本工事は、宮古西道路の一部であるボックスカルバートの施工を行う工事です。



H26.5月現在



掘削用の土留めを施工中です。



工事場所

現場位置

#### 完成イメージ



宮古西道路の完成イメージです。



#### Morimoto メンバー紹介

かわと ふくい みき さわだ

地元の皆様のご理解とご協力のおかげで工事が進んでおります。今後ともよろしくお願いたします。

#### 藤原地区道路改良工事 施工：松尾建設(株)

#### 工事概要

本工事は、宮古箱石道路の藤原地区において道路部分の掘削を行い発生土を運搬する工事です。

- ・工事場所：宮古市藤原3丁目～宮古市磯鶏石崎地内
- ・工事延長：270m
- ・工事内容：道路土工 1式  
残土処理 60,000m<sup>3</sup>  
排水構造物工 1式  
法面工 1式



工事場所

工事場所

#### 道路部分の伐採作業



#### 松尾建設(株)メンバー



※左から、濱地、田辺、辻、秋、渡邊 平均:35才  
現在、道路部分の伐採作業を進めております。今後は土砂搬出の準備を合せて行っていきます。  
復興支援道路「宮古箱石道路」の早期完成に向け最善を尽くしてまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いします。



# 宮古箱石道路（宮古市藤原～宮古市箱石）工事状況

平成26年6月1日現在  
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所  
宮古箱石道路安全協議会



小山田トンネル箱石側坑口部の切土工事を行っています。施工開始前のトンネル直上から箱石側を望んだ景色です。



当工事のダンプトラックは、このゼッケンをつけて運搬しています。



道路が出来る範囲の伐採作業を進めています。

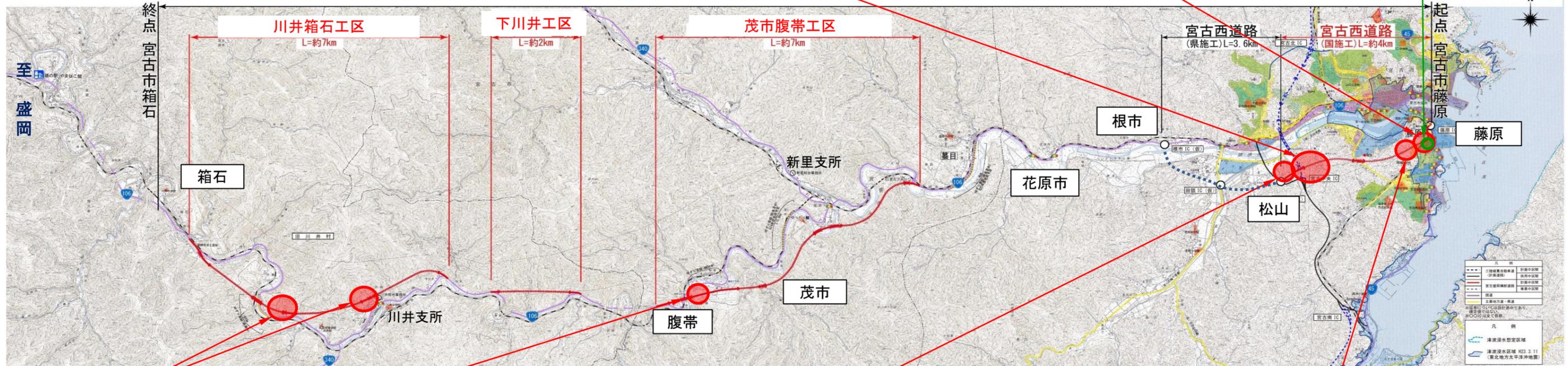


文化財調査が行われています。(磯鶏石崎遺跡B)



磯鶏石崎遺跡（B）の調査が始まりました。

## 宮古箱石道路（宮古市藤原～宮古市箱石） L=33km



国道106号（川井第1地割）の交通規制が始まりました。



土工事と水路工事を進めています。



大型クレーン（120t吊り）を使用したボックスカルバートの設置を進めております。5月末にて市道部が完了し、6月中旬からは水路部を設置します。



ボックスカルバートを設置する範囲の掘削用土留めを設置しています。土留めはビットと呼ばれるドリル（写真右）を大型ボーリングマシンにセットし、削孔した後、H鋼を建て込みます。